

C-13

岩手大学COC



盛岡市

#地域志向教育 #地域課題解決 #フィールドワーク #インターンシップ

岩手の大地をイーハトーブと名づけた宮沢賢治が卒業した岩手大学は、地域に根ざす高等教育機関として専門・教養教育において地域志向教育を行うことで、岩手の復興と発展を担う人材や、地域の伝統文化を理解・尊重し国際的な視野を持って主体的に行動・発信できるグローバルな人材を育成します。ふるさとといわて創造をめざす地域志向教育プログラムは、新入生全員が現地を訪れる「震災復興に関する学修」からスタートし、深い教養と専門を学び身につけるとともに、自治体・企業職員と一緒に地域課題を発見・解決する力を鍛えるPBL型授業や、フィールドワークやインターンシップを組み込んだ授業など多彩な科目を用意しています。地域志向教育プログラムで学んだ学生からは、すでに地域おこしのボランティア・サークルや「いわてキボウスター開拓塾」に参加する学生が生まれています。本ブースでは岩手大学の地域志向教育プログラムを紹介します。

